

令和7年12月23日

物流・自動車局技術・環境政策課

車両基準・国際課

新たな車両安全対策の方向性の検討について

交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会のもとに「技術安全ワーキンググループ」を設置し、新たな車両安全対策の方向性等について検討を行います。

1. 趣旨

政府は、昭和46年以降5年ごとに「交通安全基本計画」を作成し、「人」、「道」、「車」の各側面から交通安全対策を総合的に推進しています。この交通安全基本計画策定にあたり、これまで国土交通省物流・自動車局では「車」の側面からの具体的な目標や対策について、交通安全基本計画の議論を踏まえ検討してきました（※）。

本年度は、第11次交通安全基本計画の最終年、かつ第12次交通安全基本計画の策定年であるとともに、前回技術安全ワーキンググループの報告書の中間年に当たります。これらを踏まえ本年度、

- － 前回技術安全ワーキンググループの報告書の進捗状況の確認
- － 第12次交通安全基本計画（案）、車両の安全対策を巡る状況の変化等を踏まえた追加対策の検討

等を行い、もって新たな車両安全対策の方向性を明らかにし自動車部会に報告します。

2. 検討体制

国土交通省交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会のもとに「技術安全ワーキンググループ」を設置し、審議を行います。委員名簿は、別紙1のとおりです。

3. 第1回会議の開催

（1）日 時：令和7年12月25日（木）9：30～12：00

（2）場 所：A P 虎ノ門 11階Bルーム

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-6-15 日本酒造虎ノ門ビル（NS 虎ノ門ビル）

※1. 会議は、別紙2の要領で公開とします。

※2. 議事録及び会議資料は、後日、国土交通省ホームページに掲載いたします。

4. 今後の検討スケジュール

来年夏頃を目処に結論を得る予定です。

（お問い合わせ先）

物流・自動車局技術・環境政策課 菊池、島 代表：03-5253-8111（内線 42252）

車両基準・国際課 松坂、富永 代表：03-5253-8111（内線 42532）

直通：03-5253-8602

※第11次交通安全基本計画策定の際には、交通政策審議会の下に「技術安全ワーキンググループ」を設置し報告書を取りまとめ、以後、同報告に基づく対策等を実施しているところです。

交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会
技術安全ワーキンググループ 委員名簿

(敬称略)

【委員長】

須田 義大 東京工科大学片柳研究所未来モビリティ研究センター長

【委員】(五十音順)

岩貞 るみこ モータージャーナリスト

河合 英直 (独) 交通安全環境研究所自動車安全研究部部長

坪田 郁子 (公社) 全国消費生活相談員協会理事長

中川 由賀 中川法律経営事務所弁護士、中京大学法学部教授

中野 公彦 東京大学生産技術研究所ハーモニック・モビリティ研究センター教授

廣瀬 敏也 芝浦工業大学工学部機械機能工学科教授

槇 徹雄 東京都市大学名誉教授

水野 幸治 名古屋大学大学院工学研究科機械システム工学専攻教授

交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会
技術安全ワーキンググループへの傍聴希望について

1. 本会議は原則として公開します。

傍聴ご希望の場合は、所属、氏名、電話番号を記載のうえ、「技術安全ワーキンググループ傍聴希望」と明記し、電子メールにて、下記宛先に12月24日（水）18時迄にご連絡下さい。

宛先：masashi_kubota★jmar.co.jp（技術安全ワーキンググループ事務局）

※「★」を「@」に置き換えてください

なお、座席数に限りがございますので、傍聴をお断りさせていただくことがございますことをあらかじめご了承ください。

2. カメラ撮りは冒頭のみ可能とします。カメラ撮りを希望される報道関係者は、12月25日（木）9：15までに会議室前にお集まりください。また、携帯電話等の呼び出し音のスイッチは必ず切っておいて下さい。

3. 会議資料については、当日配布します。

4. 開催日時及び場所

（1）日 時：令和7年12月25日（木）9：30～12：00

（2）場 所：AP虎ノ門 11階Bルーム

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-6-15 日本酒造虎ノ門ビル（NS 虎ノ門ビル）